

上町台地から“相撲”と大阪のまちの深い縁を眺めれば、 これからの地域・社会を描く鍵が浮かび上がってくる!?

大阪・上町台地境界は、水陸交通の結節点、都市と農村の境目、新しい時代と旧い時代が交わる場所、彼岸と此岸を行き来する、聖と俗が隣り合う地として、大阪の風土を形づくってきました。

「上町台地 今昔タイムズ」vol.16では、「聖と俗のあわいで安寧を願う 上町台地相撲パノラマ」をテーマに、大阪のまちの歩みと深い縁で結ばれてきた“相撲”と上町台地の関係性に着目。近世から近代へ、戦災や災害から復興へ、時代の荒波をとともに乗り越え、まちの生命力を引き出してきた足跡を、地域のみなさまの記憶を交えて浮き彫りにしました。

そこで、2021年秋の上町台地 ダイアログ ナイトでは、改めて大阪のまちの形成と“相撲”の縁を紐解くとともに、都市・町・村の営みとともにあった“相撲”の風景は何を物語っているのか、多様なバックグラウンドを持つ方々の対話を通して掘り下げていきます。

まちの発展の基盤とは何なのか、風土の力とは何なのか、コロナ禍後に向けて、これからの地域・社会を描く鍵を探り出し、歴史と現在・未来をつなぐ視野を開くことができればと願っています。

*「上町台地 今昔タイムズ」のバックナンバーや、プロジェクトの歩みは、ホームページ「大阪ガス CEL」「U-CoRo」で検索してご覧いただけます。

■主催：大阪ガスエネルギー・文化研究所 (CEL)



▲「上町台地今昔タイムズ」第16号

■開催日時：2021年10月11日(月) 18:30～21:00頃

■開催・参加方法：当日リアルタイムで、オンラインLIVE配信

(Zoom画像をYou Tubeでライブ配信)を視聴いただけます。

※なお、録画視聴希望者向けに、開催後1か月限定の録画配信も行います(要申込)。

■スケジュール(予定)：

18:30～18:45＝開会・スケジュール等のご説明

プロローグ「上町台地 今昔タイムズ」vol.16とダイアログナイトの趣旨

18:45～19:15＝キーノートスピーチ「大阪のまちの形成と“相撲”の縁を紐解く」

19:15～21:00＝ダイアログ(トークセッション)

「都市・町・村の営みとともにあった“相撲”の風景は、何を物語っているのか-これからの地域・社会を形づくる鍵を探る」

■出演者：キーノートスピーカー：

飯田直樹(大阪歴史博物館 学芸員)

コメンテーター：高松平蔵(ドイツ在住ジャーナリスト)

別所秀高(鴻池新田会所 学芸員)

池永寛明(大阪ガス エネルギー・文化研究所 顧問)(敬称略・順不同)

進行役：弘本由香里(大阪ガス エネルギー・文化研究所 特任研究員)

◎申込方法：https://bit.ly/3BC23kH のフォームからお申込みください(QRコードからでもアクセスできます)。

後日メールにてLIVE配信視聴用のURLをお送りします。申込締め切り10月10日

※質問のある方は事前(申込時)に申込フォームにて+開催中にチャット・メールで受け付けます。

■企画：U-CoRoプロジェクト・ワーキング ◎問合先：CEL 弘本(電話 06-6205-3518) まで

